## 1－1 メディアの起動

Air Backで作成したメディアをセットしてブートすると下記のような画面が表示されます。
起動中の画面はご利用の環境によって異なり，起動に時間がかかることがあります。


1－2 バックアップ
1．メディアを起動後，［バックアップ］をクリックします。

※ 保存先をネットワークドライブにする場合は自前に［ネットワーク褠成］より割り当てを行いま す。
［ネットワークドライブ］タブより，共有フォルダのパスと，そこにアクセス可能なユーザーとパ スワードを入力してください。


2．バックアップウィザードが起動します。［次へ］をクリックします。


3．バックアップを行いたいハードディスクにチェックを入れます。

［バックアップ設定を変更］にチェックを入れた時
「ノ゙ックアアック設定を変更（s）
注：このオプンョかから，バックアッグ処理に伴う設定値を変更できます。



4．［ローカル／ネットワークドライブに保存する］を選択します。

| c | バックアップウイザード |  |  |  |  | $9 \times$ |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
| バックアップ先 |  |  |  |  |  |  |
| バックックアイメージの保存方法を選択してくぜせい。 |  |  |  |  |  |  |
| －ローカルハネットワークドライブに保存する（S） |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |
| C CD／DVD／BD（心書ぎ込むて（ $~$ ） |  |  |  |  |  |  |
|  | ローカルドライブのパーテイションドライブ文字が割り当てられているパーテイシヨン）上か，またくばネットワーク上 にハックアッフイメージを保存する場合は，このオプンョンを選执します。ネットワーク上に保存するには，事前に保存先のディレクトリをネットワークドライブとして割り当てておく必要があります。次のステッブ，バックアップ イメージの保存先を選択します。 |  |  |  |  |  |
| バックアッブを保存するドライブを馔択するには，次へを秒ックします。 |  |  |  |  |  |  |
|  |  | ＜戻る（B） | 次へ（N）＞ |  |  | セりル（C） |

5．一覧から保存先を選択します。


バックアップイメージ名を変更する場合は，半角英数字で指定して下さい。日本語は非対応です。

6．［次へ］をクリックします。
バックアップコメント バックアップウイザード

7．内容を確認して，［次へ］をクリックします。


バツクアッップの概要
 ることができます。

| 㸚クアックフ対象 |  | $\triangle$ |
| :---: | :---: | :---: |
| 選択したバックアッフ対象： | 1 |  |
| バックアッフ対象のサイズ： | 60 GB （64，424，509．440／゙イト |  |
| 推定バックアッフイメージサイズ： | 0 バイト |  |
| ゼックアップイメージの設定 |  |  |
| 圧縮しベル： | 標準圧縮 |  |
| イメージ分割サイズ： | 1.9 GB （2，097，152，000／゙イド） |  |
| ハスワート保謢： | バックアックタイメージはバスワードで保護されて いません |  |
| バックアッフモード： | デー夗論理構造のみ |  |
| 補助システムファイル： | 補助システムファァイルパージファイル，Mイバ ネーションファイルなど）を含むすべてのファイル をバックアッグいます。 |  |
| アーカイ゙ライブラリに保存をれたバックアッフイメージ | 全てのファアイルをイックアッグ（アーカイン゙ライブラ リく保存をれたぐックアッッフイメージを含む） |  |
| バックアッフイメージの整会吽チャック： | バックアックイメージの整合性が干ヶッグめれ， | $\square$ |

バックアック処理を開始するには，次へをかりックします。

8．バックアップが完了すると表示されます。
バックアップウィザードの完了 バックアッブウイザード

## 1－3 復元

1．メディアを起動後，［復元］をクリックします。


2．復元ウィザードが起動します。［次へ］をクリックします。


3．バックアップイメージ（PBFファイル）を選択します。


4．ハードディスク全体（内蔵ハードディスク）を選択します。


5．復元先のハードディスクを選択します。


6．復元プレビューが表示されますので確認し，［次へ］をクリックします。

## －

復元結果
変更後のクードディスク：
ベーショクMBRノードディスク 0 （VMware．VMmare Virtual S SCSI Disk Dev）

```
            (未割り当て)
```

            59.9 GB
    ハードディスク㣶元オプンヨン
「 データをコピーし，その大ぎれに比例してパーティションのサイズを変更します このモードでは，ウイサードはパーティションの比率を変更せず心，サイズを摭大して復元を行います。
「表面テストの実行
性の低いけクタが検出をれると，使用不可のマークが付けられます。

変更を適用するには，次へを帰ッかしてください。
〈戻る（B）次へ（N）＞キかンセル（C）

7．［はい，変更を適用します。］を選択して，［次へ］をクリックすると復元が開始されます。

| 윤 | 復元ウイザード |  |  |  |
| :---: | :---: | :---: | :---: | :---: |
|  | バツクアップイメージから復元する準備が整いました。 <br> まだ変更を適用していません。このパージでは，変更を適用するか，または再検討するかう選択できます。 <br> 変更を適用すると，必要なすべての操作が物理的に実行されれます。変更を取り消すことはできないいが注意してくだせ ，っ。 <br> この処理を中斯すると，ターゲットディスク上のデータが失われ，新しいい゚ーテイションを作成するまで，ディスクを使用でき なくなります。 <br> バックアックアイメージの復元しくは，いくらか時間がかかります。この処理の途中で，コンピューターの再起動を求められる場合 もあります。 <br> - 変更を適用しますか？ <br> - 林い，委莄を適用します。 <br> くい込再検討します。 |  |  |  |

8．復元が成功すると下記が表示されます。


9．復元ウィザードの完了画面が表示されます。
復元ウイザードの完了

